

かさま 社協だより

No.14



編集・発行 2011.4.30

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730
E-mail info@kasama-syakyo.jp URL http://www.kasama-syakyo.jp/



しあわせサロン 手打ちそば会食会（友部支所・中央支部）

も く じ

① 第3回笠間市社会福祉大会	2～3
② 社協ってなあに？	4～5
③ 支所だより	6～7
④ 支部社協活動研究集会	8
⑤ 善意の寄付を「ありがとう！」	9
⑥ お知らせ	10

福祉大会

去る2月19日、笠間市友部公民館において第3回笠間市福祉大会が開かれ、笠間市社会福祉協議会会長表彰に32人・11団体が、続いて4人2団体に感謝状が贈られました。

当日は、神奈川県立保健福祉大学学長山崎美貴子先生の講演で始まり、市長のあいさつ、顕彰、来賓祝辞、福祉作文の発表があり、大会宣言を採択し閉会となりました。

社会福祉の向上に永年にわたり

貢献され顕彰された方々 (敬称略・順不同)

民生委員・児童委員

小倉 秀男 (友部地区)
松田 あや子 (友部地区)
常井 滋 (岩間地区)

社会福祉団体の役員

笠間市高齢者クラブ連合会

藤枝 好博
森田 源二郎
松岡 清吉

在宅介護者の会

竹田 和子 (笠間地区)
内原 孝子 (友部地区)
山本 信子 (友部地区)
笠間市手をつなぐ育成会

数納 富美江
大谷 光子
小原 文代
伊藤 隆子
石川 美佐穂
百目鬼 美智子
池田 正代
関田 久美子
仲田 美智子
蘭部 紀子
郡司 友子

ボランティア

ボランティアサークル傾聴ほほえみの会 (笠間地区)
ボランティアサークルすこやかシルバー健康体操の会 (笠間地区)
ボランティアサークル傾聴ひまわり (友部地区)
ボランティアサークルそよ風 (友部地区)
ボランティアサークルいずみ (友部地区)
友部病院陶芸ボランティア「いつぽの会」 (友部地区)
友部病院ボランティア「やすらぎ喫茶」 (友部地区)
ボランティアサークル映像でわが町をつくる会 (友部地区)
ボランティアサークルいきいきシルバーハビリ会 (友部地区)
シルバーハビリ体操指導士会岩間支部 (岩間地区)
学童保育ボランティア (岩間地区)

役員・評議員

立川 孝子 (理事)
南指原 賢治 (監事)
檜村 ふみ江 (評議員)
菊地 寿代 (評議員)
太田 寛子 (評議員)
柴田 良子 (評議員)
宇田 卓司 (評議員)



大会宣言

市民の福祉向上を願う人たちが一堂に集い、本日ここに第3回笠間市社会福祉大会を開催いたしました。

本格的な少子高齢社会を迎えている今日、地域社会では、住民同士のつながりが希薄になり、地域で抱える生活課題が複雑化していることから、地域における『助け合い・支えあいの力』が一層求められています。

このような中、私たちは、住み慣れたこの笠間で、安全に安心して幸せに暮らすことのできる地域社会の実現を目指し、次のことを実践していくことを宣言いたします。

1. 誰もがいきいきと、安心した暮らしができるよう、みんなで助け合い、支えあいながら、暮らしやすいまちづくりを進めます。
1. さまざまな機関、団体が連携・協力を深め、地域の特性に合わせた『向こう三軒両隣の助け合い活動』を推進します。
1. とともに支えることができる地域社会を担う福祉の人材を育成するため、ボランティアをはじめとする福祉活動に携わる人材の発掘と育成に努めます。

支部社協の役員、 広報委員

深川 義明 (大旭支部)
井川 小夜子 (大旭支部)
坪次 男 (東支部)
関 令子 (広報委員)
小野 武 (広報委員)

善意銀行への寄付

鶴田 歌子 (友部地区)
野口 貢 (友部地区)
宮本 正 (友部地区)
久保田 智代宏 (岩間地区)
結城信用金庫 (友部地区)
イオンフードサプライ(株) (友部地区)



第3回 笠間市社会

講演会

市民力へ、ボランティア活動 の原点を問う

講師 山崎 美貴子

地域の人々の多様な 暮らしを見つめる

笠間市の配食サービスを見
せていただいたが、弁当に添
えられた上書きに触れ合いを
目的とした工夫がなされてい
た。コメントが書かれていた
り、小さな情報のやり取りが
出来る。配食は安否確認がで
き、会話を通した人と人のつ
ながりができる。

家族は福祉の含み資産 ではない

少なくとも皆さんは、自分
の親や姑を面倒見てきたと思
いますが、子供に面倒を見て
もらおうとは思っていない世
代です。ここに大きな時代の
違いが起きている。これ
から先考えなければならぬこ
とは、自分の死に場所のこ
とです。どうやって人生を終
えるのが人生で一番大きな
課題です。

多様なニーズに 行政だけでは追いつけない

もし介護が必要になった時

は、デイサービスやショール
ステイなど政策によって位置
づけられたサービスを活用す
ることができる。

しかし、このような例があ
りました。それは、40代で仕
事を辞めて母の介護をしてい
る男性が「何かお手伝いが
あったら声をかけて下さい」
と言われたのだそうです。そ



参加者と対話する講師

れに対し、男性は「これほど
辛いことはなかった。この言
葉は自分に対する憐れみだ。

これ位自分が傷つけられた言
葉はない」と言ったそうです。

善意の言葉ではあっても、
仕事をしていないという後ろ
めたさがあるのです。サービ
スを受ける人の心を忘れては
いけません。サービスを受け
るまでには、心の都合がある
のです。サービスが届かない
ところにサービスを届けるた
めに学ばなければならぬこ
と、それは、相手の生活の実
態や気持ちを知った上での発
言でなければ善意の発言とい
えど受け入れられないという
ことです。

普段からの関係作りをせ
ず、いきなり言ってもうまく
いかない。ここに行政だけで
はニーズに追いつけない理由
があります。

「行政・専門職が基本部分
を支え、住民が協力する」か
ら「住民が基本部分を支え、
行政・専門職が協力する」へ
の転換が大切です。

一番大切なのは 地縁型コミュニティ

高齢者にはプライドがある。
自分はお上の世話にはなりた
くないという人は少なくない。
要援護者を発見したら、どこ

から入るのが良いか、どの方
の話なら聞いてくれるのかな
ど、見守りのシステムを作ら
ないといきなりは入れない。
これは、地域の人にしか出来
ないことなのです。(生天目)

福祉作文発表者

私の介護体験

柴田 美千代

市立北川根小学校4年

佐久間 蒼翔

市立東中学校3年

割貝 あさみ

講師 山崎美貴子プロフィール



神奈川県立保健福祉大学学長
東京ボランティア・市民活動センター所長
立教大学大学院文学研究科応用社会学社会福祉専
攻修士課程修了
英国マンチェスター大学大学院へ留学
明治学院大学教授、同社会学部長、同副学長
国民生活審議会委員、厚生省社会保障審議会臨時
委員等を歴任
専門は、児童福祉、ソーシャルワーク論

なあと？

No.8

社協だより7号から始まったこのシリーズも、8回目を迎えました。
社会福祉協議会は、地域の人の様々な暮らしを見つめながら、各種の事業を展開しています。
本号では、人と人とのつながりの大切さを念頭に置いた家事・育児・高齢者のケアが、家族の外とのつながりをより高める事業として、高齢者のいきいきふれあい通所事業と、親子通園事業を行っていますのでご案内いたします。
(皆塚・関・高瀬)

いきいきふれあい

通所事業

この事業は、介護保険の認定を受けていない65歳以上の高齢者を対象に行っています。高齢者が閉じこもりや寝たきりにならないように、レクリエーションや趣味活動の場を設け、いきいきとした生活を送れるよう支援しています。

笠間支所

笠間地区にお住まいの高齢者を対象に、地区公民館5ヶ所を会場に利用し、地域の皆さんのご協力により、レクリエーションやリハビリ体操、趣味活動を行っています。

各活動日は、必ず指導員と看護師の2人体制で健康相談や血圧測定を行い、入浴する



体を動かして介護予防

こともできます。

主な事業としては、4月に花見会、10月にはバスを利用して市外への日帰り旅行、1月はお年玉・福袋配布をボランティアさんの協力でそれぞれ実施しています。

また、希望の乗車場所まで送迎車がお迎えに行きますので、安心して公民館まで行くことができます。もちろん、ご自分で行くことも可能です。

岩間支所

岩間地区内を4つの班に分け、毎週水曜日と金曜日に福祉センター「いわま」を会場に、介護保険認定者にならないよう、折り紙やシルバリーハビリ体操などを行い健康維持・増進に努め、併せて仲間づくりをし、生きがいのある生活をしていただくことを目指しています。



楽しいレクリエーション

的としています。

一日の流れは、送迎バスでセンター到着後血圧測定などをし、お風呂に入ったたりお友達と会話を楽しみ、自由に過ごしていただきます。昼はボランティアの方々の手づくりの料理をいただき、午後1時からレクリエーションを楽しみます。午後2時30分頃帰路に着きます。1回の利用料金は、500円です。

健康維持・増進や仲間づくりを希望される方は、福祉課と社会福祉協議会に申請書を用意してありますのでご利用ください。

友部支所

友部支所では、「お達者倶楽部」という名前で活動しています。

友部地区を5つの小学校区に分け、月曜日から金曜日まで週1回、10人程度が送迎車で通ってきています。今年度の登録者は50人で、最高齢は96歳で元気に通っています。

一日の始まりは血圧測定をして、趣味活動へ入ります。昨年末は編物でマフラーなどを仕上げ、今年は使い終わったカレンダーを切りそろえて、バスケット作りに挑戦しています。また、月1回シルバリーハビリ体操なども行っています。



カレンダーづくり



“社協”って

親子通園事業

言葉が遅い、落ち着きがない、友達と遊べないなど、発達に不安を持つ就学前の幼児・保護者に、専門の指導員が遊びや交流を通して発達を促します。子育てに悩みのある方は、どうぞお気軽にご相談ください。

友部支所

〈つくしんぼ教室〉

友部保健センター内で開催しています。現在登録している親子は20組で、2クラスに分かれて活動をしています。

火曜日と金曜日は、製作などを中心に親子のコミュニケーションを図りつつ、普段の生活では気付かなかったお子さんの成長や特性に気付いてもらっています。

水曜日と木曜日は、合同で体を動かす活動を中心に、楽しく遊びながら感覚や上手な体のバランスのとり方を促しています。この日は、保護者の交流の場にもなります。

ぶどう狩りやクリスマス会などの季節ごとの行事で、豊かな心が育つようないろいろな企画をしています。

各機関と連携を密にして、安心して次の集団生活が送れるよう配慮しています。



岩間支所

〈すずらん教室〉

子どもの成長は、人それぞれ。言葉の早い子もいれば遅い子もいます。同様に、育児を楽しんでいる親もいれば、戸惑いながらも頑張っている親もいます。

ここでは、保育士や臨床発達心理士と一緒に子育ての悩みに対してお手伝いします。現在10組ほどの親子が、毎週木曜日の午前中に参加しています。

ます。

この教室では、幼稚園・保育園その他の関係機関との連携を大切に、個々の親子にとって一番必要な援助が何かをみんなで模索していきます。

笠間支所

〈おひさま教室〉

お子さんの発達や子育てのことで悩んでいることはありますか？

笠間地区の親子通園教室「おひさま」では臨床発達心理士、保健師、保育士がお子さんの発達の相談や子育てについてお手伝いします。

活動はクッキングや季節行事の製作活動、お散歩、水遊びやシャボン玉、ヨガにムーブメントなど親子で一緒に楽しんでいます。

最初は泣いていたお子さんも回を重ねていくと慣れてきて元気に活動に入り、お母さんにも笑顔が見られるようになってくる様子は、スタッフもとても嬉しいことです。

幼稚園・保育園への就園について、それぞれの機関との連携を大切にして話し合っています。

ちょっぴりいい話

ボケについて

毎日の生活を健康で楽しく過ごすためには、脳がいきい

きとしてボケないことが大切です。

そこで今回は、「ボケやすい人」について考えます。

- ・若い頃から、仕事一辺倒で趣味がない
- ・遊ばないし、好きな楽しみも持たない
- ・体を動かすのが好きでない
- ・近所づきあいがなく、友達もいない
- ・笑顔が少なく、表情も堅い
- ・ユーモアに乏しく、理屈っぽい
- ・四季の移り変わりに無関心
- ・家族の団らんがない

以上のようなことがいわれています。心当たりの方は、日頃の生活の中で趣味を持ち、仲間を作り、スポーツなどをして生活習慣の転換を図ってはいかがでしょうか。

(小野)

だより

各地区で「向て三軒両隣り」の輪を広げたり、仲間づくりの活動が盛んに行われていますので紹介します。

岩間支所からは「男性の料理講座」から発足したOB会と地区社協設立から1年後のようす。笠間支所からは、気軽に参加できる「おしゃべり場」サロンのようす。友部支所からは、恒例の「会食会」。どれも心が温かくなる話題です。

岩間支所

男性の料理講座 OB会を結成

男の料理二二会会長
東 輝男



こんな味どう？

昨年の秋、社協岩間支所主催による「男性の料理講座」が開催されました。数年前から毎年継続して開催していることですが、昨年の受講者は市内全域から16人で、その大半が初めての受講でした。約1カ月の期間中5回の料理講座で、初日は料理のレ

シピに記載された「だし汁2カップ」の意味も分からず、講師の笠間市食生活改善推進協議会の会員から懇切丁寧に指導をいただき、10月9日の最終日には「主婦」ならぬ「主夫」的な腕前に成長することができました。

そこで、このまま講習を終わっては「元の木阿弥」との声があがり、受講者全員参加による初めての「OB会」立ち上げを決定し、12月7日に「男の料理二二会」を正式に結成して同日第1回料理講習を行い、本年2月には、真冬の料理をテーマに

第2回講習を開催しました。今後も、生活習慣病予防のための減塩に配慮した料理講習の開催と、会員相互の親睦を図っていく方針で会員一同が結束しています。

料理講座を企画していただいた社協岩間支所の皆様と、今後とも指導をいただく市食改の皆様感謝と御礼を申し上げます。

地区社協設立

一年を経験して

吉岡二区
松本 修児

吉岡二区社協を立ち上げてこの3月で、1年を迎えます。設立の際は、各方面の方々から多くのご助言、ご指導賜りこの場をお借りしまして感謝申し上げます。

地区の福祉事業を具現化するためには、過去に行ってきた区の事業活動を列挙し、福祉事業活動と一般事業活動に大まかに区別を行い、一つは環境美化、二つ目は愛宕山への三世代ふれあいハイキングとバーベキュー大会、三つ目は敬老事業（当区は長寿会）、四つ目は体力推進活動の事業活動を福祉事業活動とし計画立案、現在実施進行中。直近の打ち合わせでは事業予算とも順調にきているとのこと。

参考までに22年度福祉予算は50万円で組み、笠間市社協からの還元金も考慮してまいります。これらがスタート時の組み立てと大まかな現在の状況



三世代ふれあいハイキング（愛宕山）

です。一例を挙げますと、三世代ふれあいハイキングとバーベキュー大会が大変好評です。資金も多く要しますが、私どもが行ってきた事業活動の中で一番福祉事業にふさわしい活動ではないかと自賛しています。家族団らんの場、となり近所との会話、炬を囲んで2時間程度の時間ではあります。が充実した場であったように見受けました。

私見ですが、事業を年2回位活動する為には地区社協のくくりを大きくし、資金面の有効活用することで地区社協福祉活動が充実し活発になるのではないのでしょうか。



出前講座のようす

支所

笠間支所

「おしゃべり
サロン」で
生き生きと
「大井サロン」
会長 飯村 七重

昨年10月に、社会福祉協議会笠間支所の協力をいただき「大井サロン」他2つのサロンを開設いたしました。

これらは各地区の公民館、集会所を会場に、歩いていける近所で、気軽に参加していただける「おしゃべり場」です。健康づくり、認知症予防、閉じこもり予防を目的とし、毎月、定期的に行っております。

指導士によるシルバリーハビリ体操で始まり、食事会、ボランティアさんによる折り紙教室、行政による出前講座（おれおれ詐欺）など楽しい時間をみなさんと一緒にすごしていただく事業です。

参加されているみなさんからは、足が軽くなった、痛かった膝が和らいだなど体の変化も聞かれるようになりました。また、たくさん仲間たちと出会い、話し合い、仲間づ



笑顔でシルバリーハビリ体操

くりができて、参加するのが楽しみと言われる人もいて、うれしい声も聞かれるようになりました。

参加者には仲間づくりの場となり、日常での支え合いの輪が広がるよう期待したいです。

これからも、サロンを通して、地域の福祉向上に努めたいと考えています。

左記の予定で開催していますので、お気軽に参加してみてはいかがでしょうか。

- ・日時 毎月20日（午前10時から）
- ・場所 西大洲生活改善センター
- ・問い合わせ 「大井サロン」代表 飯村

友部支所

そばを食べ
青春を歌う
中央支部

社協中央支部では12月17日、恒例の「しあわせサロン手打ちそば会食会」を、高齢者を招待して福祉会館で開催した。94歳を筆頭に、全員で90余人の参加となった。

区長・民生委員の協力と、女性部が中心となつて前日から仕込み、当日は早朝からそば打ちに料理にと大奮闘。

午前11時30分に全員が着席し、松原支部長から歓迎の挨拶と、来賓代表の山口市長から高齢者への温かい励ましの挨拶があり、長谷川女性部長の「いただきます」の発声で会食が始まった。

お互いに「やあ、お元気ですな」「おたくも元気で変わらないよ」などの言葉を交わしながらそばを美味しそうに食べ、その後アトラクションが始まった。

アトラクションでは、まず「交通安全母の会」の皆さん

による「水戸黄門さんの交通安全」の寸劇が行われ、次に楽団アーティストが、高齢者の青春時代の懐かしい演歌を歌い出すと、高齢者たちも手拍子をととりながら一緒に歌い始めた。十数曲を歌い、演奏者が終了しようと楽器を片付け始めても拍手喝采鳴りやまず、「アンコール！アンコール！」と一斉に声があがり、再び演奏を始めるなど、会場は大いに盛り上がった。

帰り際に、「そばも料理も美味しかった」「昔懐かしい演歌を久しぶりに何曲も歌い若返ったよ」との声が聞かれ盛況のうちに終了した。

（横堀）



懐かしい曲に聴き入る参加者

支部社協 活動研究集会

去る3月5日、友部公民館において「よりよい活動をめざして」と題し、宍戸支部と東支部の活動報告が行われました。

続いて、講演「支部社協活動の課題と展望」が予定されていましたが、講師の事情により中止となり映画「ついでを紡ぐ」を観賞し閉会となりました。



出会いを大切に 笑顔で活動を

宍戸支部長 桑野 郭延

こぶしの会

- ・配食サービスへの協力
- ・グラウンドゴルフ大会実施
- ・ししどサロンの開催
- ・自然観察会の実施

広報委員会

「宍戸支部だより」年3回発行
今後に向けて

「地域住民と共に社協活動への理解を深め、助け合い活動を推進し、出会いを大切にして知恵を出しあって笑顔で活動する支部社協にしていきたい」と桑野支部長は話されました。(関)



宍戸小体育館でのバザー風景

支えあい 助け合いの あるまちづくりを

東支部長 打越 貢

東支部は昭和54年4月に設立され、平成22年度の会員数は1858戸です。

支部内26行政区を4ブロックに分け、地域性を活かした福祉の推進を図っています。

高齢者福祉活動の推進

- ・70歳以上の一人暮らしを対象にした配食サービス(年2回)
- ・75歳以上を対象にした幸せサロンの実施(散策や食事会)
- ・高齢者の親善を目的としたクローカー大会及びグラウンドゴルフ大会

ドゴルフ大会の開催(今年148人参加)

地域交流活動の推進

- ・友部養護学校や県立リハビリセンターの行事への参加及び協力

支部内に3か所ある民間の福祉施設での交流やボランティア活動(散策など)人づくりや地



「あづま会」配食サービス

域づくりの促進を目的として、各ブロックごとに実施している三世代の集いへの支援

- ・南友部地区のどんと焼き
- ・柿橋地区運動会
- ・五平地区盆踊り
- ・西飯田地区のグラウンドゴルフ大会

広報活動

広報「ひがし」を年4回発行

女性部の充実

「あづま会」と称し女性部が配食サービスや会食、幸せサロンの運営、更には福祉バザーの実施、施設へのボランティア活動など福祉活動の大きな力になっている。

打越支部長はまとめとして

「これからも、地域の交流の場を広め、人と人とのつながりと支えあい、助け合いのあるまちづくりを推進していきたい」と結びました。(生天目)

善意の寄附を「ありがとう!!!」(善意銀行預託)

平成22年5月1日～平成23年1月31日まで(順不同・敬称略)

物 品

ボランティアサークル ありんこ	未使用はがき245枚、 未使用切手319枚(20,443円分)
かさまグリーンハウス	使用済切手、ブルタブ
福川 和男	使用済切手
笠間市立南中学校	使用済切手
株式会社溶接工業所	使用済切手
関東セキスイ工業(株)	使用済切手
泰栄電器	使用済切手
大昭建設工業(株)	使用済切手
都司 友子	使用済切手
斉藤 はるみ	使用済切手
野沢化粧品店	使用済切手
飯田 清一	使用済切手
秀芳会笠間支部	使用済切手
セントラル医学検査研究所	使用済切手多数
株式会社フカソー/深作設備株式会社	使用済切手多数
笠間市上下水道部	使用済切手多数
竹内 藤男	使用済切手多数
財団法人 茨城支部道場	使用済切手多数
友部市原郵便局	使用済切手多数
鈴木 好吉	使用済切手多数
田口 ひさ子	使用済切手多数
扶桑カントリー倶楽部・フソテニスクラブ	使用済切手多数、未使用切手
岩間第一幼稚園	使用済切手 2,370枚
鯉淵郡二部	使用済日本切手1,500枚 使用済外国切手1,700枚(一部未使用)
笠間幼稚園PTA	使用済切手2,727枚、書き損じ葉書19枚
山口 進	使用済切手、ブルタブ、 エコキャップ、テレホンカード
白土 忠	未使用切手10円×10、40円×2、41円×27、 50円×8、62円×21、80円×58 未使用はがき58枚 テレホンカード26枚
県立中央病院(施設課・消毒室・リネン室)	エコキャップ多数
ガールスカウト茨城県第30団	エコキャップ多数
イチカワユニオン岩間支部	エコキャップ31,540個
いわま保育園	エコキャップ約124kg
すみれ幼稚園	エコキャップ多数
とも保育園	エコキャップ多数
笠間市立友部小学校児童会	エコキャップ多数
笠間陶芸祭環境対策チーム	エコキャップ多数
佐藤 彩夏	エコキャップ多数
森田屋 サターンプロジェクト事業部 入江勇太	エコキャップ多数
市立保育所(てらささ・くるす・いなだ)	エコキャップ多数
菊地 やす子	エコキャップ多数
下安居婦人防火クラブ	エコキャップ、ブルタブ多数
大沢中3区	エコキャップ15kg
佐白の館	エコキャップ、ブルタブ、 使用済切手
澤野 諒	エコキャップ、ブルタブ多数
谷田部 葉子	エコキャップ、ブルタブ
めぐみ保育園	エコキャップ約53,000個
おしの保育園	エコキャップ多数
ファミリーマート友部東平店	エコキャップ6kg、 使用済クオカード475枚
福田保育所	エコキャップ
青木 よし	エコキャップ
下安居こども会	エコキャップ多数
不二製油株式会社工場	エコキャップ多数、使用済切手
茨城中央農業協同組合	ブルタブ
荒井 友子	ブルタブ
森野 浩一	ブルタブ
笠間市立友部小学校	ブルタブ多数
柏井野球クラブ	ブルタブ多数、エコキャップ多数
山田 こう	アルミ缶
園部 正昭	布地多数
鶴田 みつ	未使用タオル150本、エコキャップ多数
茨城県退職公務員連盟笠間支部笠間分会	未使用タオル193枚
茨城県退職公務員連盟笠間支部友部分会	タオル205枚、靴下3足
茨城県退職公務員連盟笠間支部若間分会	タオル110枚、バスタオル10枚
山田 和子	タオル
中村 まつ	タオル多数
常陽ボランティア倶楽部	タオル550本
大沢下長生会	タオル27枚、雑巾12枚
美容室チャンス	タオル多数
菅谷 幸子	雑巾100枚
櫻村 ふみ江	雑巾多数
高齢者クラブ原宿会	雑巾100枚
君島 ちい子	紙おむつ多数
滝本 清通	紙おむつ多数
谷口 久子	ミニ着物12点

鈴木商店	毛布
富田	おもちゃ
笠間市立友部小学校児童会	車イス1台
尾形 テルコ	車いす1台
市毛 英弘	特殊寝台、特殊寝台付属品、紙おむつ
小林 智子	電動ベッド1台
川野輪 篤男	シャワーチェア
馬目 隆広	陶器多数
池田 正	米30kg
久保田 満子	柿・冬瓜多数
橋本 祐一	煎茶多数
栗原 淳	総合栄養剤
岡村 浩	かぼちゃ2コンテナ
額田 義文	クリスマスケーキ他
長谷川 かつ子	じゃがいも米袋1袋
長谷川 みつ	砂糖3kg
藤枝 ちるの	食用油5本
美留町 文男	じゃがいも30kg、梅干10kg、 大根多数、ねぎ多数、切り干し大根多数、 ゆず1コンテナ
守屋 博	シップ葉100袋
株式会社問商事	ピーチサンダル10足、うちわ30本
久野陶園(伊藤慶子)	陶器多数
小林 伸光	陶器多数
匿名 名	使用済切手多数、エコキャップ・ブルタブ多数、洗剤多数、 茶葉多数、衣類、消毒剤、寝具対応DVD-R機1台、ボールペン多数、 紙おむつ多数、未使用タオル、リハビリパンツ、サランラップ、 アイスコーヒー、バザー用品、日用品、ポータブルトイレ1台、 ボイスレコーダー1台、ストラップ多数、イチゴ多数、シーツ多数、タオルケット、 書籍など、米240kg

金 銭

日本ボールルームダンス連盟 茨城県支部	30,000円
日本盆協協会笠間支部	6,700円
扶桑カントリー倶楽部・フソテニスクラブ	9,521円
井天町百寿会	4,419円
北川根支部女性部	5,000円
明るく社会づくりの会笠間ブロック友部支部	5,000円
野口 貢	250,000円
友部読書会連合会	20,000円
綿井 幸子	1,000円
綿引 美和子	1,000円
馬目隆広、中林恵司、大坂和之、美留町義育	15,783円
(財)合気会茨城支部道場	10,000円
「福祉の店」北山ふれあい売店	3,800円
J A 茨城中央チャリティゴルフ大会	27,932円
いちご保育園	11,950円
サマーフェスタ実行委員会	30,000円
ツバメの会	8,925円
バザー夢工房	40,000円
永堀 芳夫	10,000円
楽しい英会話	5,304円
笠間稲荷門前通り おかみさん会	5,450円
笠間根っこ会	18,598円
笠間市ゲートボール連合会	20,537円
笠間市チャリティゴルフ大会実行委員会	91,650円
笠間市ボランティア連絡協議会友部支部	20,000円
笠間市印刷業組合	10,000円
笠間市高小連 岩間支部 女性委員会	30,000円
笠間市体育協会 スポーツダンス部	10,000円
株式会社フカソー/深作設備株式会社	30,000円
関東セキスイ工業(株)	10,964円
宮本 伸子	10,000円
結城信用金庫	100,000円
高丸 文男	3,000円
山口 進	13,172円
常井 鞠代	5,097円
水戸ヤクルト販売所	180,000円
石崎 きみ	3,000円
浅川 満子	1,686円
大沢下長生会	5,875円
藤井 都	1,450円
市毛 二郎	5,000円
丸山 昭子	9,521円
匿名 名(24人)	325,958円

在宅福祉サービス 協力会員募集

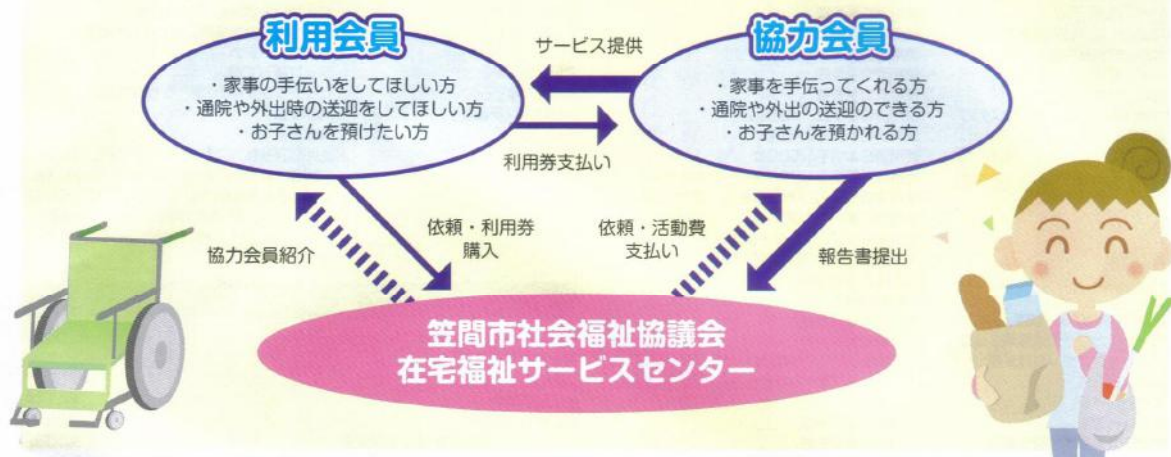
在宅福祉サービスの活動をご存知ですか？

在宅福祉サービスとは、「困った時はお互いさま」の精神で、地域に住む人が安心して生活ができるように家事や育児などの手伝いをする有償サービスです。

現在社協では、協力会員になってくださる方を募集しています。**掃除・洗濯・調理などの家事全般や、病院の送迎や付き添い、お子さんの一時的なお預かりなど**をしていただける方、是非とも在宅福祉サービス活動の担い手としてご協力ください。

あなたの空いている時間を地域の助け合いに役立ててみませんか？

在宅福祉サービスのしくみ



お問い合わせ
お申し込み先

在宅福祉サービスセンター TEL 0296-78-3939

笠間支所業務場所変更のお知らせ

笠間支所は、今回の大地震により建物が破損し使用不能となったため、当面、以下の場所で業務を行います。

- 社会福祉協議会の業務
笠間公民館 ☎ 0296-73-0084
- 介護保険業務
友部保健センター ☎ 0296-70-5548,5572

3月11日14時46分、編集後記
突然国内最大級の地震が発生しました。机上の茶碗が倒れ、原稿用紙が水浸しになる中、夢中で表に飛び出しそのまま流れ解散となりました。そのため発行が大幅に遅れたことをお詫び申し上げます。

本号が皆様のお手元に届く頃には余震も収まり、放射能汚染の不安は尾をひくが、町中に復旧のつち音が響きわたる日がくることを祈ります。(横堀)

編集後記

平成23年度 心配ごと相談所開設日程表

日常のお困りごとなどご相談ください(無料・秘密保持)

時 間：13:00～16:00

	笠間支所 (毎週火曜日)	友部支所 (毎週水曜日)	岩間支所 (毎週木曜日)
場所	お問い合わせ下さい	友部社会福祉会館	岩間保健センター
月	4月 5日・12日・19日・26日	6日・13日・20日・27日	7日・14日・21日・28日
5月	10日・17日・24日・31日	11日・25日	12日・19日・26日
6月	7日・14日・21日・28日	1日・8日・15日・22日・29日	2日・9日・16日・23日・30日
7月	5日・12日・19日・26日	6日・13日・27日	7日・14日・21日・28日
8月	2日・9日・23日・30日	3日・10日・17日・24日・31日	4日・11日・18日・25日

法律相談 ※予約が必要になります。お問い合わせください。

笠間支所	友部支所	岩間支所
笠間支所での法律相談についてはお問い合わせ下さい	第1金曜日 10:00～12:00	第2・3金曜日 10:00～12:00

お問い合わせ先

社会福祉法人
笠間市社会福祉協議会

友部支所 0296-77-0730
笠間支所 0296-73-0084
岩間支所 0299-45-7889